



市制施行30周年記念
シンボルマーク

広報あおだい

1月1日号 (No.312)

●編集と発行——大館市役所
(電話) 49-3111
●発行年月日——昭和57年1月1日
●発行日——毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

1982年 おめでとう



1982年に大きくはばたく ~成章小葛原分校の皆さん~



市議会議長
菅原一雄

新年おめでとうございます。
昭和五十七年は、国の行財政改革の嵐をまともに受ける地方自治体にとって、厳しい試練の年と言えるでしょう。住民福祉の諸施策を頂点に、地元経済の活性化、地場産業の振興、灾害という手痛い被害を受けた農業経営などを考えるとき、国の財政改革の名のもとに市行政の沈滞化は許されません。地方の時代を主体的に考え、地方自治体なりの独自の細やかな選択はもちろん、住民福祉の切捨てにつながらないよう議会と行政当局が一体となり努力したいと存じます。

市制施行三十周年を越え、その長い歴史から得た豊かな知識と経験を、この苦況の中に生かすことこそ、大館市民の心意気でもあると思います。

市民の皆さまのますますのご健康とご多幸を心からお祈り申しあげまして、年頭のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。
不況克服を命題に市民の皆さんから深い理解、ご協力をいただき懸命の努力を重ねてまいりましたが、一自治体の限界と私の力不足から、成し得なかつたことをお詫び申し上げます。それは経済活動の現象であり社会がつくり出しています。とすれば私たちの力で不況克服は可能なはずであります。

私たち人間は先行き、希望が開ければどんな創意も行動もできます。その活力が経済活動を活発にするのです。展望を開く、これこそ新年の課題であります。市制三十周年を越え、基本構想を市民一人ひとりの生活と関連をもたせまい進したいと存じます。

今年の干支はイヌということで秋田犬の本場である当大館の年もあります。健康と行動と連帯で活路を開く年にいたしましょう。



大館市長
畠山健治郎



唯なにげなく過した
一九八一年
何を期待し期待される新い私
例えどの様な年になろうとも私は私の
生き方がある。
「人生は夢ではないが舞
台が広くなればだけだ
日々昇り日々沈むだけだ
うにーー
島山英則

昭和33年生・萩の岱

秋田犬のように

強く、たましく、前向きで
がんばりたいと思います。

根本 尚子

昭和45年生・有浦小学校5年



加藤 勝三

今年も、この渾身の力を出し切る所まで、
前後に必死で、決意の強さが付きました。
来年は、より一層、天災にも備えます。
農業は、生産者意識が高まることで、
農業を自ら持てます。また、地域住民との
交流も深められ、地域活性化に
と、また、力も合せ精一杯に

昭和9年生・清水川

ござります

82年

の年です
く……市民の皆さん、あけましておめでとう
ございます。

「1年の計は元旦にあり」といいます。
成年の皆さんの今年1年の抱負を年賀状
でいただきましたのでご紹介します。

ついこの前生まれたばかりの長女が春には
4歳になります。それが、まだ3ヶ月の1981年です。
先駆者として、1981年1月1日
生まれました。かいかあります。せん
しょ、たとえこの不景氣をして、2年間の不作、
相手の油と天候などはどうすとも出来ません。
せめて気持だけでもみみづかに、
商売もしてみよう。話のひとつ
やふ、つもじしてみよう。されど、
他の年たちの仕事に、少しもひつ
所属団体にと、忙しい年にいきなり
がんばつぱさや！

伊東良裕

昭和21年生・新町

会員として、今までの経験をもとに、
期の新す。地元の人に過ぎて、年月よりよし
うとして、終戦後、経済混亂、通貨の大幅下落等
ふるしお人を行路でした。経済低迷等もあ
よする人肉闘争を復活させた人生をお送り公の様に忠実を盡す
界にいます。

阿部幸男

大正11年生・本郷下

新年おめでとうございます

いつの間にか36年を迎えていました。
今私は当地の特産実践指定一年目
を前に地域の人たちと動
き合いながら農耕落記帳
を継続させたいものと願って
おります。 高松 仁

昭和21年生・十二所



清水 千鶴子

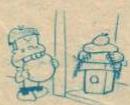
一九八一年、先輩たちのつとめ
ある暮らしを実現する所へと歩み出
た。心豊かな生活に夢を抱いていた
やうに、努力の輪を広げ、夢を叶
い出す。と、思ふ。

明治43年生・松峰



昭和9年生・姫沢

木村 久美



二年連続の冷害に見舞われ
状勢は益々悪くなる。今まで農業をとりまく
の中堅とへただ漫然とすごすよりも農家
今年こそは黒字大儲けと日々対処が
農業をめざして頑張ります。

佐々木 寛



昭和21年生・岩本

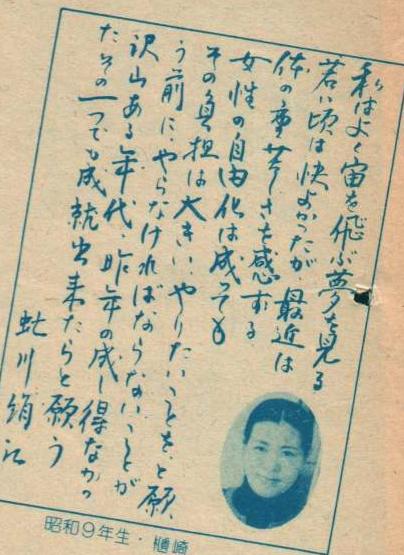
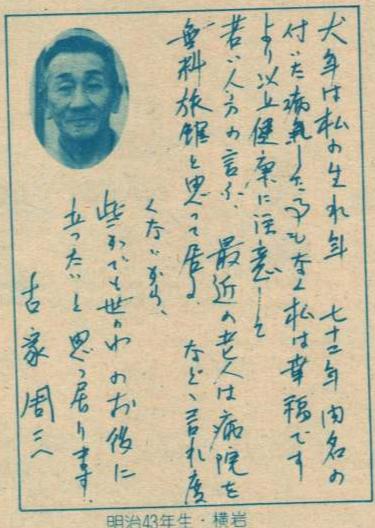
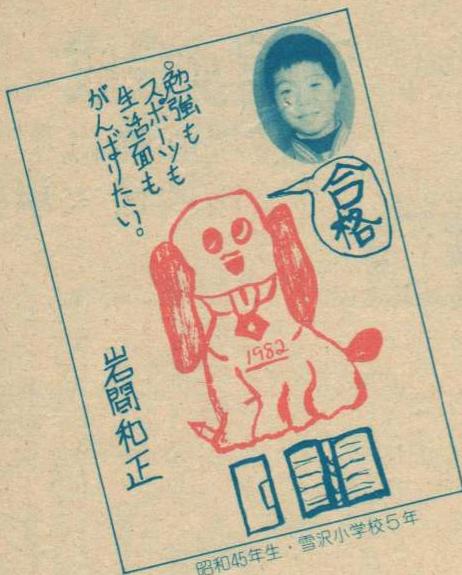


棒程領ア針程かな
残ア所バ希望を感じ
尻尾とまくか
私はやつぱり夢を
追ひたいと思ひます。
藤井 幸子

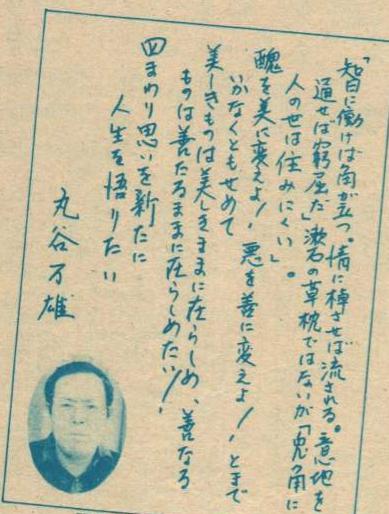
昭和9年生・駿河内



大正11年生・本郷下



昭和9年生・横岡



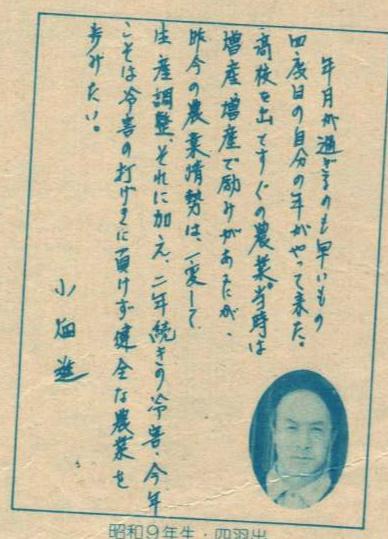
昭和33年生・二井田

あめでとう

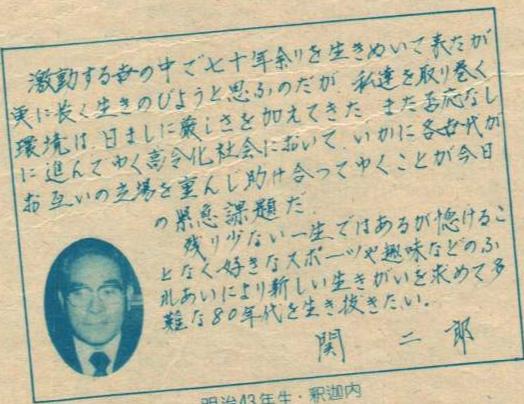
19

今年は私たち
どうぞ！よろ

昭和31年生・桜町南



昭和9年生・四羽出



昭和43年生・積道内



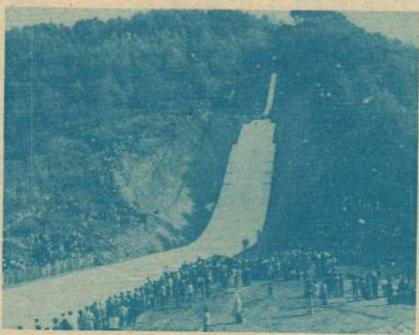
昭和33年生・八幡沢岱

1日・元旦マラソン、市民元旦登山（鳳凰山）
10日・市民体育馆前に屋外スケートリンクがオープン
25日・第一回市民歩くスキーの集い

◆長根山ジャンプエ復活



1981年の あしあと



心に残る一冊の本

伊藤修一郎

A small, rectangular portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. The image is framed by a thin white border.

家に古い本箱があつた。鉄の錠前のついた前蓋で閉ざされていた。書函と墨で書かれていたから、或は書類箱であつたかも知れない。すきを見て錠を持ち出し本箱を開けて見た。本多は予想した通り複数の書類や和紙の大半が、今本のようものは十冊、里見八犬伝などのダイジェスト版風のものだったが、その中に背皮金文字装訂の部厚いものが二冊あった。「狐の裁判」と「ヴェルクター」である。ゲーテの作品だ。どうしてこんな本がわが家にあるのかと思いつつこれを手にした。

ちを選ばねばならぬ……愛の厳しさと、痛ましさと驚き、その愛に共感され覚えた。その後「ザ・エルタ」は「若きザ・エルテルの悩み」の書名で出るようになった。昭和初期の日本洪水時代にもう一度「若きザ・エルテルの悩み」で読んだ。今度は愛する者の切なさをかみしめかみしめ読んだ。僕の人生觀に何かを与えたに違いないと思いつ出すこともある。それはそれとして、あの本籍にもっと多くこの本があつたら、僕の少年時代はもっと楽ししく、そして僕の生涯も別なものになつたかも知れない。

あなたは年間何冊の本をお読みですか。市立栗森図書館の昨年中の貸し出し総数はおよそ4万2千冊、市民一人当たり平均0.6冊になります。広報では今月から図書館コーナーを設け、いろいろな図書情報が皆さんにお届けしていきます。また、心に残る一冊の本と題して皆さんの読書体験記も併せて掲載します。

な心 図書館コーナー



“おおとり号”巡回日程

